

令和2年度 みやぎの区民協議会事業のこれまでとこれから

令和2年度に予定していた事業の殆んどは新型コロナウイルスの影響で中止となっています。5月開催予定だった区民協議会総会は書面決議となり、例年7月開催の「宮城野区納涼名刺交換会」と「シンポジウム」、10月開催予定の「みやぎのまつり」も中止が決定しました。

しかし、その中であっても「地域はっぴい子育てプロジェクト」や「みやぎの塾Ⅱ」は感染対策を踏まえ「できること」「やれること」を検討し、今後いつ収束するとも分からない状況に新しく対応できる方策を進めております。

例としては、ママらいふ手帳に簡単なワークシートをつけて保育園などに配付したり、塾が開講出来ない分の課題をコーディネーターに出題してもらい回答をメールでやり取りして全員で共有するようにするなど、いわゆる3密を避けた取り組みを実施しております。

今後も大規模なイベントなど多くの人が集まる事業の実施が困難な状況が当面は続くと思われるので、引き続き「できること」「やれること」を検討・実施しながら、晴れて事業実施が叶う状況になるまで辛抱しつつみやぎの区民協議会は前を向いて進んでまいりますので、引き続き皆さまのお力添えをお願い申し上げます。



地域づくりの新たな担い手育成 (みやぎの区民協議会人材育成部会) 「みやぎの塾Ⅱ」

市民協働による地域づくりを持続可能なものにするためには次世代を担う人材の育成が必要不可欠というコンセプトの下に令和元年8月にスタートを切った「みやぎの塾Ⅱ」は昨年度4回の講座を数え、宮城野区の地域資源について座学やワークショップ形式でのグループ討議を重ねて知識を深めてきました。今まで何気なく通り過ぎていた場所にも隠れた魅力や古い歴史があることに驚きの連続で、もっと知識を広げたいという感想が多く聞かれます。

参加メンバーは社会人や学生に区役所若手職員も加わり、お互いを知ること一つ取っても「新たな発見」があり、新たな人と人の繋がりが生まれ始めています。

今年度は新型コロナウイルスの影響で集まっていた講座開催が出来ない分、各自与えられた課題を研究することで力を蓄えているところです。



協賛いただいた企業等芳名 令和元年度 敬称略・五十音順

区民協議会の事業実施のために活用させていただきました。

KIRIN	Sai 株式会社 斎テント	松栄不動産株式会社 Shoei Real Estate co., LTD	菅原動物病院 SUGAWARA Animal Hospital
仙台市宮城野区連合町内会長協議会	株式会社 仙台北板 SAFETY & ECOLOGY	株式会社 高工 TAKAKO	
中城建設株式会社 Nakashiro construction co.,ltd	日誠工業株式会社 N.S	株式会社 NIWAYA	
青葉緑化工業(株) 株 有坂会計 株 108 企画 株 植新緑化(株) 株 鎌田建設	後藤工業(株) 株 伸和興業(株) 株 仙台いわきライオンズクラブ 株 太平エンジニアリング東北支店 株 高橋生花舗	(有) 東岡園 株 東北福祉大学(仙台駅東口キャンパス) (株) 行方植物園 株 原町地区連合町内会 株 北菱冷熱(株)	(株) 守屋チップ輸送 株 ユアテック 株 吉田設備工業(株) 株 若生設備工事
(株) アームズ東日本 (株) 岩切地区町内会連合会 (株) ウェスト工房 (株) エス・ケイ・デイ仙台支店 (株) 大垣電機(株) (株) 奥山工業(株) (株) かつら工業(株) (株) 加藤紅萩園 (株) 加納工業所 (株) 環境設備工業(株) (株) 環境プランニング (株) 菅野造園(株) (株) 菊田陶業(株) (株) 北一 (株) 旭日電気工業(株) 仙台支店 (株) 近代建設(株) (株) 興洋建設	(株) コサカ (株) サイコー (株) 幸町学区町内会連合会 (株) 幸町南学区連合町内会 (株) 桜井商店 (株) 佐々組(有) (株) サン道路サービス (株) システムハウスアルアンドシー (株) 七十七銀行 (株) 新田学区連合町内会 (株) 仙塩道路興業(株) (株) 仙台駅東口商工業協同組合 (株) 仙台ガス水道工業(株) (株) 仙台ガス設備工事(株) (株) 仙台歯科医師会 (株) 仙台市ガス局 (株) 仙台市建設職組合	(株) 東北造園 (株) 東北電子機器(株) (株) トーシンフードサービス(株) (株) 社会医療法人康陽会中嶋病院 (株) ニース仙台支社 (株) 西山学区町内会連合会 (株) 日進通工 (株) 萩野工務店 (株) 長谷川建設(株) (株) 服部産業(株) (株) 東仙台学区町内会連合会 (株) 東日本技建(株) (株) 堀田電業社 (株) 堀越 (株) 本田組 (株) 栢江学区町内会連合会 (株) 丸勲建設(株)	(株) 丸鹿 (株) みぞい (株) ミドリ企画 (株) 宮城県花卉商業協同組合宮城野支部 (株) (特非)MIYAGI子どもネットワーク (株) みやぎ造景 (株) 宮城テレビ放送 (株) 宮城野一丁目親和会 (株) 宮城野区民生委員児童委員協議会 (株) 宮城野地区町内会連合会 (株) 宮城野地区老人クラブ連合会 (株) 宮城野地区町内会連合会 (株) 宮城野地区保護司会 (株) 宮千代町内会 (株) 妙法産業(株) (株) 明和 (株) 守屋木材(株)

みやぎの区民協議会事務局 (宮城野区役所まちづくり推進課内)
〒983-8601 仙台市宮城野区五輪2-12-35 Tel 291-2173 Fax 291-2371

名義後援：区民の手作りによるまちづくり活動等に対して名義後援を行います。
会員登録：会の目的に賛同し、宮城野区を中心として活動する団体の登録を募集しております。

発行/令和2年10月1日 編集/みやぎの区民協議会広報委員会

http://www.city.sendai.jp/miyaginoku/machizukuri/kyogikai/index.html (仙台市HP > 宮城野区 > まちづくり > 協議会)



みやぎの区民協議会だより

NO.27

みやぎの「イイね」と通信

年1回発行

“魅力あふれ 人々が躍動するまち”を目指して



みやぎの区民協議会
会長 松坂 卓夫

再開発が進み発展めざましい仙台駅東エリア。楽天生命パーク宮城や仙台うみの杜水族館などの大規模集客施設が集積し、榴岡公園や榴岡天満宮、岩切城跡などの歴史的資源も数多く点在する宮城野区。この区の強みを活かして各地で行われてきたさまざまなまちづくり活動が、今コロナ禍の中にあっても思うように活動できない状況が続いています。コロナウイルスとの共存という新しい時代に入っても、私達はこれまで積み重ねてきた経験、知恵を駆使し、皆様と力を合わせながら、まちの息吹が感じられ、「魅力あふれ人々が躍動するまち」を目指して邁進してまいりたいと思います。

みやぎの区民協議会は、「区民一人ひとりの創意と参加により、やすらぎと希望をともに感じることでできる宮城野区をつくること」を目的に平成5年に発足しました。連合町内会をはじめ、商工・農業・福祉・文化・スポーツなど区内の様々な団体で構成され、現在98団体が登録されています。引き続き、各団体からの意見を活かした幅広い視野でのまちづくり活動に取り組むとともに、区民の皆様の積極的なご参加・ご協力をいただけるよう一層の努力をしておりますので、よろしくお願い申し上げます。

トピックス “さらに魅力ある仙台駅東エリアのまちづくりを目指して”

仙台駅東まちづくり協議会 事務局長 菅野 幸博

仙台駅東まちづくり協議会(令和元年8月設立)は、仙台駅東エリアが「住む・働く・楽しむ・学ぶ」が混在した多様なアクティビティがあるまちとして、地域にお住いの方や働いている方等が、宮城野通や榴岡公園などの豊かな地域資源を活かした魅力的なワーク・ライフスタイルが展開されるとともに、様々な立場や世代の方が多層的なコミュニティによって支え合いながら、持続的に発展して行くことを目指して活動を行っています。

今年度は新型コロナウイルスの影響があり様々な制限がある中ですが、地元企業や仙台市等と連携しながら、日常的な賑わいにつながる事業を展開していますので、その一部をご紹介します。



① みんなの街応援企画 Your kitchen(ユア キッチン)

仙台駅東エリアは、昼食を購入できる場所が少なく「ランチ難民」が多く発生しており、また、新型コロナウイルス感染症の影響により地元飲食店が大きなダメージを受けています。これらの課題を解決するため、地元事業者と連携し、宮城野通歩道へのキッチンカー出店や沿道民地でのテイクアウト販売を実験的にを行い、大変好評をいただいております(10月末まで実施予定)。

② 楽天生命パーク宮城使用座席の 宮城野通再利用設置プロジェクト

JR仙台駅から楽天生命パーク宮城につながる「わくわくを感じる賑わい軸」を創出するため、宮城野通の歩道に、楽天生命パーク宮城の観客席で使用していた座席を設置し、ベンチとして再利用する試みを実施しています。休憩や憩いの場としてご利用下さい。

③ ホームページや広報誌による情報発信

協議会のホームページや広報誌「ONE」の配布により、活動内容の紹介やまちの情報の発信を行っています。本協議会では、今後も、仙台駅東エリアがより一層魅力的な街になるよう、会員一同、力を合わせて取り組んでまいりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。(令和2年8月入会)

会員活動紹介

「みやぎの区民協議会」会員の皆様へ

お知らせ

楽しく学び楽しく遊ぶ

いわきり遊学プロジェクト

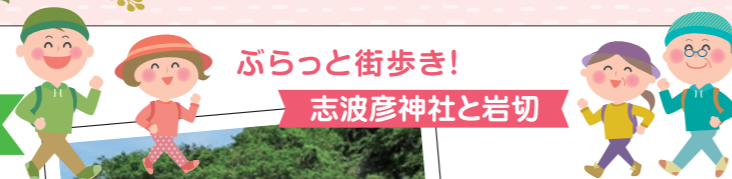
IOC (岩切おもしろ倶楽部) 会長 渡辺 敏之

IOC (岩切おもしろ倶楽部) は、人口が急増する岩切地区において、住民が気楽に参加できるさまざまなイベントを通じ世代間交流をはかり、活気ある地域づくりに貢献することを活動の目的として、平成27年に活動を開始しました。現在は8名の会員を中心に活動しており、他に個人35名、法人10社の賛助会員の皆様にも参画していただいております。

イベントの開催は通常年3回で、昨年度は、5月にぶらっと街歩き「志波彦神社と岩切」、9月に映画「てんびんの詩・自立編」親子鑑賞会を開催しました。さらに11月には当倶楽部最大のイベント「岩切おもしろ寄席」を開催し、落語あり、漫才あり、大喜利あり、と大いに笑っていただきました。特に大喜利では、出演してくれた岩切児童館の子供たちの可愛い仕草と珍回答に、会場全体が瞬く間に笑い声と拍手に包まれ、とてもいい時間となりました。

令和2年度は、コロナ禍中、イベントの通常開催を取りやめ、規模を縮小し、新たに地域の達人を講師に「IOC小さなお話し会」を開催することといたしました。7月の第1回は「The大奥」をテーマに、第2回は9月に「地域包括支援センターとは？」をテーマに開催しました。さらに、来る11月には、第3回IOC小さなお話し会「仙台市の国際姉妹都市リバサイド市」を開催する予定です。

また、このお話し会の様子は、ホームページ (<http://omoshiroclub.ciao.jp/>) で動画配信させていただく



旧志波彦神社跡地
正面の小高い山が、旧志波彦神社があったとされる「天王山(てんこのやま)」です。



お岩切おもしろ寄席

今回初めての試み【住民参加型】
岩切児童館の子供たちが、大喜利を披露してくれました。

予定です。
IOC(岩切おもしろ倶楽部)は、美しい川が流れ美しい森が広がるこの岩切地区にあって、「人と人のつながりを大切に!」をモットーに、私たち自身も楽しみながら、これからもより良い街づくりに貢献してまいります。
(令和2年7月入会)

地域交流の場

仙石コミュニティ広場がオープンしました!

地元要望を踏まえ、仙台市が旧小鶴工場の跡地に整備を進めてきた「仙石コミュニティ広場」が、令和元年10月1日にオープンしました。地域型の多目的に利用できる広場で、東側には土系舗装の広場が、西側にはアスファルト舗装の広場があります。

跡地利用については、近隣の8つの町内会からなる仙台市福田地区町内会連絡協議会が構想段階から積極的に参画した経緯があり、完成後も、仙石・福住町町内会を中心に公園愛護協会や地域のスポーツ団体等で構成される「仙石コミュニティ広場管理運営会」により管理運営されています。みやぎの区民協議会も構成団体として名を連ねており、初代の運営会会長には本協議会の池田友信理事が就任されています。

広場利用についてのルールや運営方法も管理運営会の場で検討を重ね、広場の草刈等の管理には地域の利用団体等の協力をいただくなど、地域の理解と協力あってこそ実現した公設民営施設です。令和元年9月28日に開催された完成記念式・オープンセレモニーでは、大勢の地域住民の出席のもと、吹奏楽演奏やマーチングバンドなどのアトラクションにより華やかに披露目され、喜びを分かち合っていました。サッカーやソフトボール、グラウンドゴルフなど老若男女を問わず幅広い年代の方々の地域交流の場として、地域に根差し愛される施設として期待が高まっています。



皆で円陣になって完成の喜びもひとしおに

式典後のデモストレーションの様子

施設概要
施設：西広場(アスファルト)約4,100㎡/東広場(土) 約6,900㎡
住所：宮城野区仙石4-1
利用時間：午前8時～12時/午後1時～5時
運営協力金：西広場、東広場いずれも 午前 2,000円/午後 2,000円
※仙石コミュニティ広場管理運営会の構成団体及び構成員は無料
申込・問い合わせ先：仙石コミュニティ広場管理運営会 ☎:080-9631-5353
※問い合わせ時間帯：土・日曜日の午前9時～正午

活動報告

第31回みやぎの・まつり

前日まで降り続いた大雨が止み、当日は天気に恵まれ、地域の皆さんによるステージ発表や活動紹介の他、露店、ニューススポーツ体験、クイズコーナー、動物との触れ合いコーナー、ネコバス・ポッポ列車の運行など盛りだくさんの企画内容で開催しました。

フィナーレでは復興への思いを込め、バルーンを空に飛ばすバルーンリリースを実施し、たくさんの方々が青空を彩りました。子供から大人まで楽しめるお祭りを通して、地域の様々な活動を知り、交流を深めることができました。

(令和元年10月19日実施)



木の里親事業

東日本大震災の津波により大きな被害を受けた海岸防災林に、市民(木の里親)の手で育てた苗木を植樹することで、防災林を再生しようと平成24年10月に始まったのが「木の里親事業」です。

令和元年11月2日、海岸防災林(岡田砂原地区)で行われた「ふるさとの杜再生プロジェクト」の植樹会では、みやぎの区民協議会から提供した苗木279本を植樹しました。こうした取り組みが評価され、市の緑化功労者に選ばれました。

当事業は令和元年度をもって終了することとなりましたが、海岸防災林の再生に向けた取り組みに、引き続き関心を寄せていただけたらと思います。



地域はっぴい子育てプロジェクト

市内でも出生率が高く、子育て世帯の転入者も多い宮城野区。本協議会に設置された子育て支援部会では、育児不安や地域での育児孤立等の解消につながるよう、乳幼児を抱える母親向けに発行している「ママらいふ手帳」を活用した託児付き講座を9回実施しました。

ワークショップを通して自身の気づきやリフレッシュの時間を過ごされたママたちは、講座終了後には素敵な笑顔になってお子さんを託児室にお迎えに行かれ、親子の絆も一段と深まった様子が見られました。本講座も3年目に入り、リピートやご夫婦での参加もいただくなど手ごたえが感じられる一年となりました。

(令和元年5月～令和2年2月実施)



第20回みやぎの区民活動表彰

区内でまちづくりに関わる活動を継続的に実践され、その成果が顕著である方に贈られる区民活動表彰。第20回を迎える今回も、防災・防犯・環境美化をはじめ、高齢者の生きがいづくりや子育て支援、スポーツ振興など、さまざまな分野で活躍されている個人16名と1団体が受賞されました。

今年は例年表彰式と同日開催の納涼名刺交換会が新型コロナウイルスの影響で中止となったため、表彰式のみ、受賞者だけをお招きして宮城野区役所6階ホールにて執り行いました。



当日は、5名の受賞者の方が出席され、表彰後にみやぎの区民協議会会長、活動表彰の選考委員長、区長・副区長等を交えた懇談の時間が設けられました。懇談では受賞者の皆さまそれぞれに活動のきっかけや地域の実情をお話いただきましたが、全員に共通していたのは地域への深い愛着と地域課題の解決に対する強い使命感でした。受賞者の中で表彰式当日に出席出来なかった方々も同じような思いを持って長い間地域のために活動されて来られたことは間違いなく、地域の身近な事柄に目を向けて関わっている

方々がこの宮城野区を支えています。今年に入り新型コロナウイルス影響で多くの活動が中止や延期をせざるを得ない状況が続いていますが、今後世の中が新しい生活様式へ変わり行く中においても、地域社会の基本はそこに住む人との繋がりにあることに変わりありません。来年の活動表彰はこのコロナ禍が収束し、以前と同じように安心して多くの皆さまに祝福されるような場になることを願っています。

(令和2年7月16日)



個人の部 大塚 重夫/加藤 勝雄/菅野 隆二/佐藤 愛子/佐藤 鍾/佐藤 久行
庄司 元/清野 浩/田中 勢子/千葉 満喜雄/新妻 時江/藤村 武男
細野 正勝/堀越 京子/松本 傳/結城 衛

団体の部 わしん倶楽部

(敬称略・50音順)